

令和8年コウナゴ曳網調査結果 (第3報)

令和8年2月26日
福島県水産海洋研究センター

【相馬海域】

1 調査日

令和8年2月20日

2 調査定点

37-48N 線上 141-00E(水深9m)、141-05E(水深29m)
141-10E(水深39m)、141-15E(水深55m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い1mm)
水深10m付近(一番灘の定点は表層)を10分間曳網(船速約2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図1)

8.1°C~8.9°C

(2)コウナゴ採捕数(図1)

1 定点あたり 0~56尾(合計58尾)のコウナゴが採集されました。

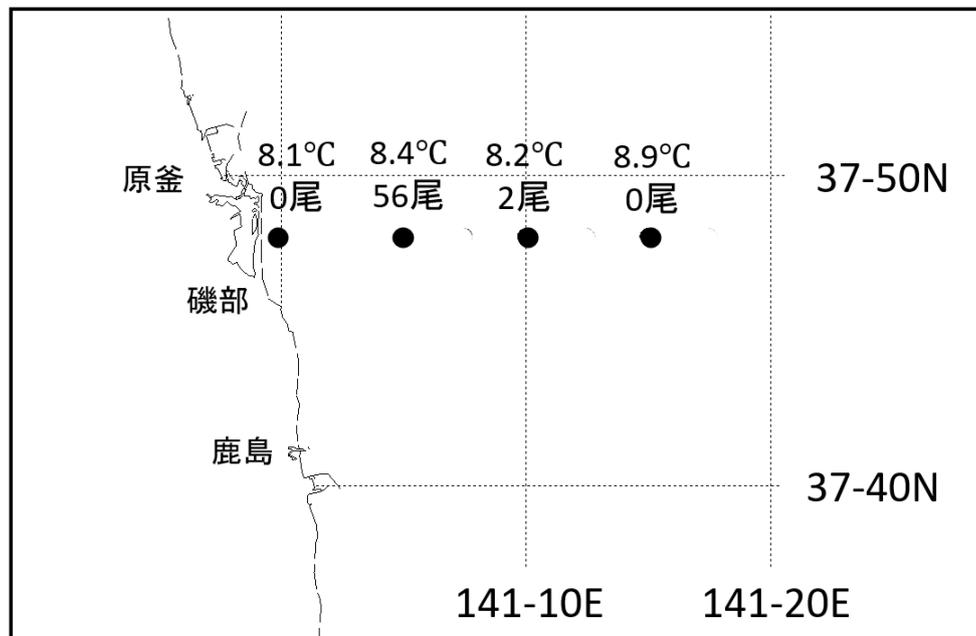


図1 コウナゴ採捕数

(3)コウナゴ全長(図2)

全長範囲：10.2～25.1mm

全長18mm前後の群のコウナゴが採集されました。

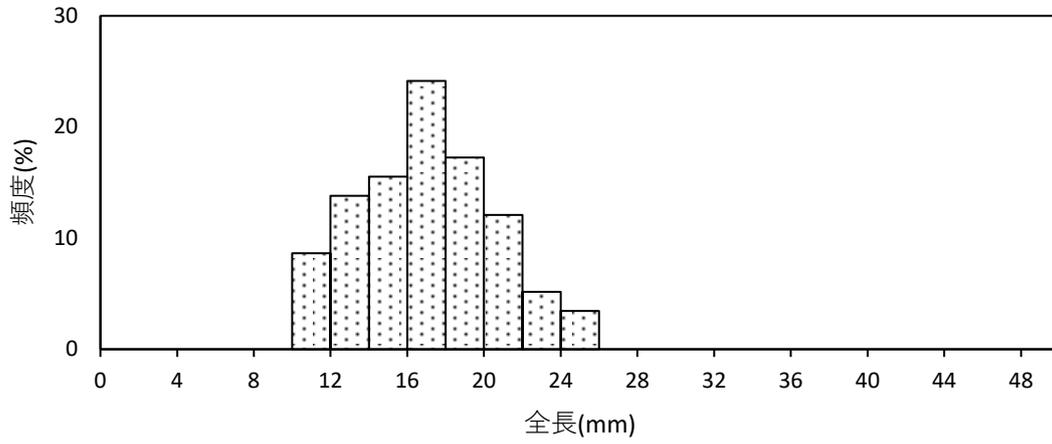


図2 コウナゴの全長組成

【双葉海域】

1 調査日

令和8年2月24日

2 調査海域

37-30N 線上 141-03E(水深 13m)、141-08E(水深 31m)
141-13E(水深 68m)、141-18E(水深 114m)

3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)
水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

4 調査結果

(1)表面水温(図 3)

9.1°C~10.5°C

(2)コウナゴ採捕数(図 3)

1 定点あたり 0~1 尾 (合計 1 尾) のコウナゴが採集されました。
全長 : 21.8mm

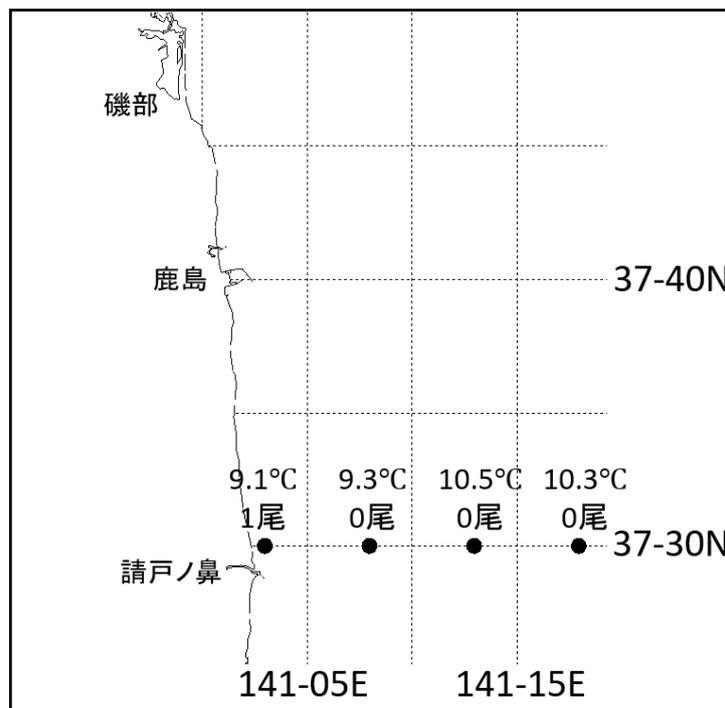


図3 コウナゴ採捕数

【過去の調査結果との比較】

1 定点あたりのコウナゴ採捕数は近年、極めて少ない状況が続いています (図 4)。福島県の年別コウナゴ漁獲量を図 5 に示します。令和元年以降、漁場が形成されないことから、操業は行われていません。

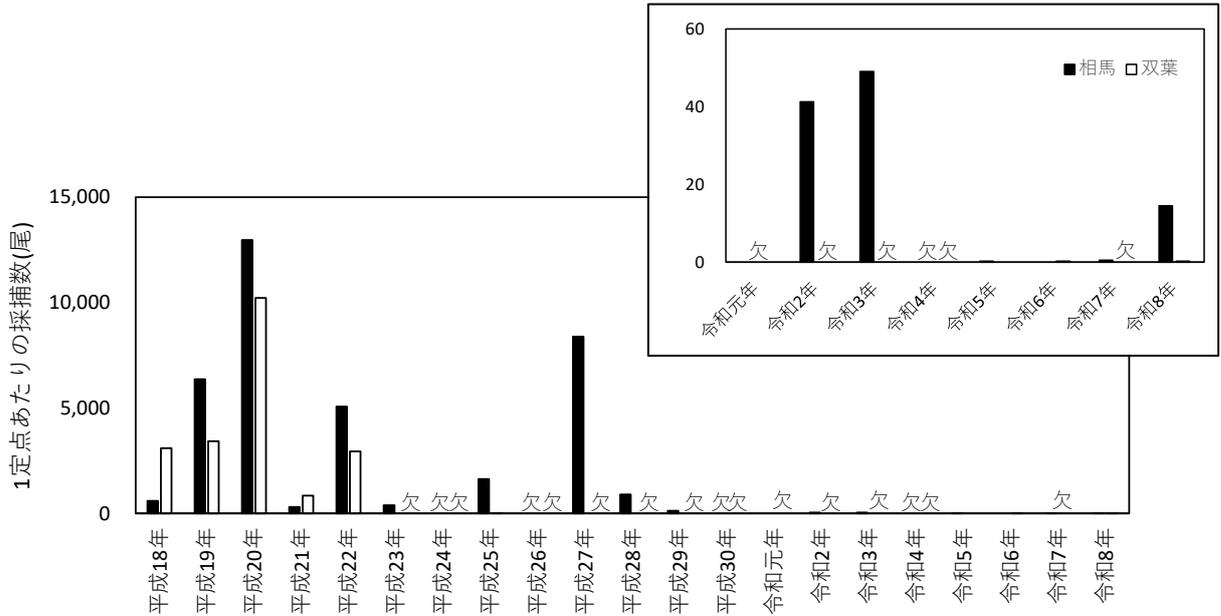


図 4 相馬、双葉海域における 1 定点あたりの採捕数(3 月平均)

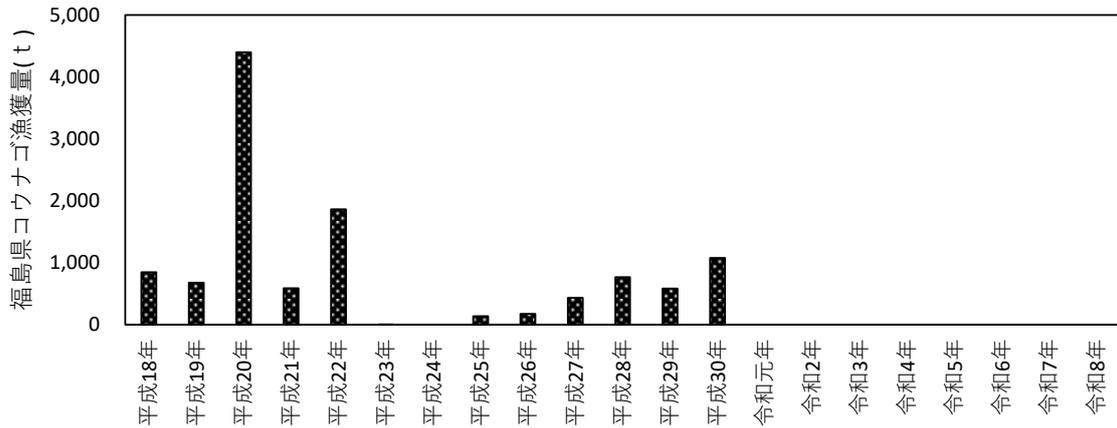


図 5 福島県のコウナゴ漁獲量